

2025 年度アラブ首長国連邦での鷹匠交流プログラムへの派遣の実施について

一般財団法人 INPEX JODCO 財団（以下、当財団）は、アラブ首長国連邦（以下、UAE）の鷹匠協会である Emirates Falconers' Club（以下、EFC）と締結した協業契約※に基づき、UAE にて 2025 年度日 UAE 鷹匠交流プログラムへの派遣（以下、本プログラム）を実施いたしました。

※2024 年 3 月 21 日付、当財団のホームページにて公表

(<https://www.inpex-jodco-foundation.com/pdf/202403-1.pdf>)

本プログラムでは、2026 年 1 月 5 日から同 8 日の 4 日間にかけて、当財団の 2025 年度 鷹狩文化交流支援事業（鷹匠交流）の公募により選定した、日本で鷹匠の活動を行う団体・個人 13 名を UAE に派遣しました。また、本プログラム中にはアブダビ首長国の Mohamed Bin Zayed Falconry and Desert Physiognomy School（鷹狩学校）及び同校近郊にある保護猟区にて、UAE の鷹狩文化やハヤブサの医療・保全活動に関する講義、UAE の伝統的な鷹狩の実践や UAE の鷹匠との交流を行ったほか、修了式では、EFC 事務局長の H.E. Majed Ali Al Mansouri より賞状及び記念品が派遣者に授与されました。

【プログラム中宿泊したキャンプサイト（周辺は一帯が保護猟区）】



【UAE の伝統的な鷹狩体験】



【修了式の様子】



【キャンプサイトでのアラビックコーヒー作り講座と両国参加者の交流】



本プログラムは、2023年度および2024年度にそれぞれ UAE、日本で開催した鷹匠交流プログラムに引き続き3度目の開催となります。鷹狩は UAE において重要な文化遺産であり、ユネスコ無形文化遺産にも登録されております。また、日本においては古代より天皇や貴族、将軍家といった時の権力者の庇護を得て受け継がれ、また現代においては民間を中心に継承されている伝統文化の一つです。両国に共通する鷹狩文化を継承する鷹匠の交流を通じた本プログラムは、日 UAE 双方の伝統文化や現代文化への理解を深め、今後も変わらぬ二国間協力の強い結びつきを確認する良い機会となりました。

当財団は、引き続き、UAE と日本の文化の保存・発展及び UAE と日本の文化交流に資する事業の実施を推進してまいります。

以上